

第四回 貴族院議事速記録第三十六號

明治二十六年二月二十三日(木曜日)

午前十時五十三分開議

議事日程 第三十六號 明治二十六年二月二十三日

午前十時開議

第一 商法及商法施行條例中改正並施行法律案(政府提出)

會 議(特別委員)

第二 取引所稅法案(政府提出)

第一讀會

第三 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第四 版權法案(衆議院提出)

第一讀會ノ續(特別委員)

第五 出版條例改正案(衆議院提出)

第一讀會ノ續(特別委員)

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

昨日本院ニ於キマシテ否決ニナリマシタル衆議院提出登記法改正法律案ハ否決ノ旨ヲ衆議院ニ通知致シマシテゴザリマス、次ニ昨日本院ニ於キマシテ可決ニ相成リマシタル郡分合ノ請願、復祿ノ請願、官林制度改正ノ請願、市町村立小學校教員俸給ヲ國庫補助トスルノ請願、小學校教育費國庫補助ノ請願ハ意見書ヲ附シマシテ政府ニ送付致シマシタ、昨日衆議院ヨリ政府提出、鐵道敷設法中改正法律案ヲ受領致シマシテゴザリマス、昨日衆議院ヨリ政府提出明治二十六年度歲入歳出總豫算案、明治二十六年度各特別會計歳入歳出總豫算案、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ヲ受領致シマシテゴザリマス、昨日各部ニ於キマシテ選舉ニナリマシタル狩獵法案特別委員及辯護士法案兩院協議會委員ノ氏名ハ書記官長ヲシテ朗讀致サセマス、

(金子書記官長朗讀)

狩獵法案特別委員

九十票	小畑美	稻君	六十七票	三好退	藏君
六十六票	子爵加納久	宜君	六十五票	子爵鳥尾小彌	太君
六十四票	子爵平松時	厚君	六十一票	細川潤次郎	君
六十一票	增田繁	幸君	六十票	子爵久松定	弘君
五十四票	男爵橫村正	直君			
辯護士法案兩院協議委員					
百二票	箕作麟祥	君	八十七票	小畑美	稻君

八十三票	富井政	章君	八十二票	菊池武	夫君
七十九票	三好退	藏君	七十票	侯爵西園寺公	望君
七十票	木下廣	次君	六十七票	松岡康	毅君
四十七票	子爵谷干	城君	四十四票	村田保	君

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

辯護士法案兩院協議會委員ノ議長ハ子爵谷干城君、副議長ハ箕作麟祥君當選ニナリマシテゴザリマス、次ニ本日ノ議事日程ニ移リマス前ニ即チ衆議院ヨリ總豫算案ヲ受領致シマシタニ付キマシテ豫算案議定細則第二條ニ依リマシテ豫算案ノ審查期限ヲ定ムル件ヲ議事日程ヲ變更致シマシテ定メヤウト存ジマス、別段御呈議モナイト存ジマスニ依ッテ唯今審查期限ヲ定ムルコトヲ、議事日程ヲ變更致シマシテ是レヨリ議シマス、

○子爵林友幸君 此豫算案ハ今朝參リマシテゴザリマス、私ハ委員ノ一人

デゴザリマスガ寔ニ切迫ナコトニナリマシタ、就キマシテハ御存知ノ如ク日數モ迫ッテ居リマスルシ、サウシテ精々調ベマスルニハドソツ速ニ取掛リマシテ、今日明日ト委員會ヲ引續キマシテ晝夜ヲ掛ケマシテ拮据勉勵シマシテ報告ヲ致シマスル運ビニ致シタイト思ヒマス、ドウゾ其邊ヲ……

○男爵西五辻文伸君 唯今ノ林子爵ノ御演說ハチット聞取レ兼ネマスカラ、モウ一應、

○子爵林友幸君 豫算案ガ參リマシタカラ豫算案ハ速ニ取掛リマシテ豫算委員ノ手ニ掛ケテ今日ト晝夜ヲ限ラズシテ勉勵シテ仕上ゲタイト云フコトヲ申シマス、

○男爵伊達宗敦君 チョット林君ニ御尋ネシマスガ此豫算案ニ付テハ衆議院デハ既ニ二十五日ノ日數ヲ以テ調査ヲシタノデアリマス、固ヨリ林子爵ノ様ナ鋭敏ノ人デゴザリマスレバ速ニ出來ルカハ知レマセスガ僅ニ三日間デ細密ナル調査ガ御行届キニナルト云フ御考デアリマスカ、ソコノ所ヲ伺ヒタイ、

○子爵林友幸君 御承知ノ如ク豫算ノ議事ト申シマスルモノハ衆議院モ貴族院モ同一ニ議案ガ頒布ニナッテ居リマシテ皆各、御手許デ御承知デモゴザイマセウ、夫、御熟讀ナサレタデアリマセウト考ヘマス、議論ヲスル日ニナリマスレバ最早日限モ後レテ居ルコトデアリマシテ今日ニナリマシタ次第デ是レ迄大分混雜シマシテ此度色々ノコトガ出來ニナリマシテ遂ニ 詔勅迄モ降リマシタ、衆議院モ速ニ之ヲ議シテ其變ッタ所ト云フモノハ僅ナコトデアリマス、シテ見タラ精神ハ何レニアルカト申シマスレバ即チ其直シタ所ガ原案ノ精神ノアル所デアリマス、其所丈ケデ……ドウナリトモ今日中ニ仕上ゲタイト云フノガ私ノ發言デアリマス、

○細川潤次郎君 本員ハ即チ豫算委員長デゴザースガ、最モ此期限ニ付テハ關係ガアラウト考ヘマス、議長ノ御宣告ガゴザースシタ通りナ譯デゴザーステ愈々衆議院ノ修正案ガ本院ニ廻付ニナリマシテ、ソコデ此豫算案ノ議定細則ノ第二條ニ依リマシテ議院ハ豫算案審査報告ノ期限ヲ定メ豫算案ヲ豫算委員ニ付託スベシトゴザースカラ此期限ヲ定メルト云フコトヲセヌナラヌト云フ時期ニ漸ク接シマシタ譯デゴザース、然ルニ林君モ申サレタ通り如何ニモ其短縮ナル時日ト相成ッテ居リマス、休暇ヲ籠メテモ漸ク二十六日ト云フコトニナッテ居リマスカラ如何ニモドウモ此大部ナル豫算案ヲ十分ニ精密ニ審査スルコトハ我輩ト雖モ決シテ夫レヲ保證シテ必ズ出來ルデアラウト云フコトヲ申スコトハ出來兼ネル次第デゴザース、又他ノ豫算委員諸君ニ於カレマシテモ或ハ同様ノ御感觸デモアラウト存ジマス、又此豫算委員ニアラザル御方ノ中デモ即チ唯今伊達男爵ノ聲ヲ發セラレマシタ如ク頗ル疑ハ懷イテ居ル御方モアラウカト存ジマス、是レハ甚ダ御尤千萬ノコトト存ジマスルノデ我々共ニ於テモ明日中ト云フテ期限ヲ御定メニナッテ所デ果シテ議院ノ命ズル如ク之ヲ遵行スルコトガ出來ルヤ否ヤト云フコトハ十分ニ之ヲ保證スルコトハ決シテ出來ヌ次第デアリマス、然レドモ此會期ノ斯ノ如ク切迫ニナッテ居ルト云フコトハ今更始メテ分ッテ次第デハゴザース、最早今日ニ至リマシテハ此報告期限ヲ定メルト云フコトハ最モ必要デモナイ位ノコトデアラウト思ヒマス、如何トナレバ第二條ノ規定ト云フモノハ十分餘地ノアル所ノモノデ、或ハ一週間トカ二週間トカ若クハ三週間ト云フコトヲ定メテ、サウシテ審査ノ進行ノ速ナランコトヲ冀望スルガタメニ斯ウ云フ手續ガアルデアラウト存ジマスガ、其タメニハ審査ノ期限ヲ定メルト云フコトガ甚ダ必要デゴザース、併ナガラ今日斯ノ如ク切迫ニナッテ漸ク四日位ノ日間ヒノ有様ト云フコトデハ早ヤ定ッテ居ルノデアリマス、ドウシテモ二十六日ヨリ先キト云フコトハゴザーススカラ夫レ丈ケノコトハ早ヤ定ッテ居ル様ナ譯デアリマス、併ナガラ此議定細則ノ明文ニ據ッテ此手續ガ生マル、コトデゴザースルト致シテ見マスレバ成程唯今林君ノ申サレマシタ通り明日中ニ審査ヲ致シマセヌナラバ本議場ニ持出シテ本會議ニ掛ケル時間ガゴザース、是レハ誠ニ已ムヲ得ザル次第デアラウト存ジマス、若シ斯ノ如ク決定ニナッテ以上ハ丁度初度ノ議會ノ豫算案ヲ議スルニ當ッテ我々ガ申シタ様ニゴザースガ、其時ハ斯様ニ申シマシタ積リデゴザース、夫レハ期限ヲ定メタル所ガ成ルベク速ニヤッテ見マスルデゴザースルガ若シ出來兼ネル時ニハ出來ヌト云フコトヲ更ニ御報告ヲ申スデアラウト云フ、斯ウ云フコトデ滿場ノ承諾ヲ得マシテ豫算案ノ審査ニ取掛ッタ様ナ次第デアリマスガ、今度ト雖モ矢張りサウ云フ様ナ同一ノ精神デ以テ若シ議場ガ林君ノ御説ニ賛成ヲ致サル、ト云フコトデアリマス

レバ我々豫算委員ニ於キマシテハ十分ニ勉強ヲ致シテ審査致スデアリマセウ、而シテ明日中ニ若シ報告ヲスルコトガ或ハ出來ヌト云フコトノ次第デゴザースレバ是レハ致シ方ガゴザース、斯ノ如キ重大ノ案ヲサウ輕卒ニ審査ヲ致シテ不都合ノコトニナルト云フト即チ前日ノ取引所法案ノ如ク時日ノ切迫ナルガタメニ議論ハアリナガラ一向修正モシナカッタト云フ様ナ覆轍ヲ履ンデハナリマセヌト存ジマスカラ、ドウモ出來ヌニ於テハ致シ方ガアリマセヌ、マール成ルベク勉強シテヤッテ見ヤウト云フノ考デヤルヨリ外致シ方ガナイト存ジマス、

○小畑美稻君 私モ豫算委員ノ一人デアリマスガ如何ニモ細川君ノ御演説ノ通り同感デアリマス、林君ノ日限ニ賛成ヲ致シマス、

○木下廣次君 私ハ伊達男爵ニ同感デゴザリマス、若シ貴族院ガ此豫算案ニ對シテ獨立ノ議權ヲ持ッテ居リマスナラ中、一日ヤ二日ノ時日ヲ期シテ議スルコトハ難イト存ジマス、依ッテ時日ヲ期スルコトハ不同意デゴザリマス、

○三浦安君 豫算ニ付キマシテハ審査委員ノ報告ノ時日ヲ期スルト云フコトハ豫算議定細則ニアリマスルニ依ッテ是レハ規則ニ依レバ右ノ手續ハ已ムヲ得ザルコトト存ジマスルケレドモ併シ細川君ノ御陳述ノ通りモウ三日カ四日外ナイ、審査ヲ期スルニモ期シヤウガナイノデ、ナゼ期シヤウガナイカト云ヒマスレバ豫算案ハ心得ノタメニ先キニ廻ッテ居リマスルケレドモ即チ是レハ衆議院ニ於テモ多數ノ修正モアリ、又之ニ就テハ委員外ノ人ニモ夫レ質問モアリマセウシ、中、之ヲ二日位ニ議スルト云フコトハ連モ人間ニハ出來ヌコトデアリマス、若シ之ヲスルト云フナラバ即チ官印ヲ捺スト云フコトニナリマス、抑、初期ノ國會ノ時ニ衆議院ニ於テ大方國會ノ期限中ニ豫算ノ議定ガ出來兼ネル夫レガタメニカ或ハ外ニアリマシタカ五日間延期ト云フモノガアリ漸ク延期ノ前ニ衆議院ガ議了致シマシタ貴族院ヘ廻ハシタ、貴族院ハ後ノ延期ニナリマシタ五日ヲ以テ漸ク議定致シマシタ位デアリマス、斯ノ如キ急迫ノ場合デアル、初期國會デアリマシタカラタメニ多少斟酌モアリマシタカ十分ノ調ベモ詰メズニ議定ニナリマシタ、果シテ其事ガ貴族院ノ累ヲナシテ第三期ノ國會ニ至リマシタ衆議院ヨリ廻ハリマシタ所ノ豫算案ニ貴族院ニ於テ修正ヲ加ヘテ即チ軍艦費震災ヲ調ベル費用ト云フモノハ政府ノ原案ノ通りニ存立シテ修正ヲ致シタ案ヲ衆議院ニ廻ハシタ所ガ衆議院ニ於テハ貴族院ニ於テ斯ノ如キ修正ヲスル權利ノアルベキ筈デナイト云ッテ之ヲ返シマシタガ、尙ホ念ヲ入レテ貴族院ヨリシテ衆議院ヘ再考ヲ請ヒマシタケレドモ衆議院ニ於テハ猶ホ前議ヲ採ッテ貴族院ヘ返シマシタ、依ッテ貴族院ニ於テハ已ムヲ得ズ豫算議定ノ權限ニ關シマシテ恐レ多クモ上奏ヲ致シマシタ、然ル所ガ樞密院ヘ御下問デ其議定ヲ用ヒマシテ豫算案ヲ議スル權利ニ於テハ衆議院

ト貴族院トニ於テ更ニ軒輊ハナイ、又政府案ヲ存立スルコトハ都合次第デア
ル、唯豫算案ヲ衆議院ハ先キニ付スルト云フ丈ケノコトデアルト云フ所ノ御
下命ヲ得マシタ、此衝突ノ起リマシタノハ何故ゾ、初期ノ國會ニ於キマシテ時
日モ足ラザルニ唯輊輳ニ豫算案ヲ貴族院ニ於テ議了致シマシタカラシテ此衝
突ヲ馴致シタト外見エマセヌ、然ルニ衆議院ト貴族院ニ於テ更ニ議權ニ軒輊
ガナイト云フ御下命ヲ得マシタ以上ハ貴族院ニ於テハ益、議權ヲ重シテ豫
算案ニ對シテハ十分調査審査ヲ遂ゲナケレバナラヌノデ、然ルニ之ヲ僅ニ二
日間位ニシテ委員會ヲ結了スベシト云フ時期ニ迫ッテ規則ニ拘ッテ時期ヲ定
メルト云フ甚ダ不幸ナ時機ニ際シマシタモノデゴザイマスガ、林君ハ 詔勅
云々ト云ハレマシタケレドモ是レハ 詔勅ノ一點ニハ關係ハアリマセヌ、
詔勅ヲ以テ之ヲ押スコトハ決シテ出來マセヌ、豫算議權ヲ完ウシ豫算議權ヲ
貴族院ニ於テ議シ盡サル、様ニスルニハ幾分力時日ヲ要シマセヌデハ是レハ
出來マセヌコトデゴザイマス、此出來ヌ所ヘ以テ無理ニスルナレバ貴族院ノ
權利ヲ損害致シマス、貴族院ノ權利ヲ損害スルハ即チ憲法ニ於テ與ヘラレマ
シタ所ノ權利ヲ損害スル即チ憲法ヲ辱メルト云ハナケレバナラヌ、斯ル危難
ノ際ニ當ッテハ政府ニ於テモ十分勘辨ノアルベキコトデアリマス、政府ハ 陛
下ニ上奏スル權利ガアリマスカラ即チ此際ニ當ッテハ初期國會ニスラ五日間
延ベタコトガアリマススカ此會期ニ當ッテハ必ズ政府ニ於テハ上奏ヲシテ延
期スルト云フコトハ即チ危急ヲ救フニ適當ノ處分ト存ジマス、ケレドモ果シ
テ延期ニナルヤ否ハ是レハ 陛下ノ 詔勅ニ因ルコトデアッテ決シテ我々ガ
嘴ヲ容ル、コトハ出來マセヌ、政府ニ於テハ之ヲ上奏スベキ權利ガ十分アラ
ウト思ヒマス、此危急ヲ救フコトニ至ッテハ政府ハ其勘辨ガアレバ格別、其勘
辨ガゴザイマセヌ以上ハ哀イ哉貴族院ハ豫算議權ヲ棄權スルヨリ外ナイト謂
ハザルヲ得マセヌデゴザイマス、依ッテ此際ニ當ッテハ僅カ二日位ノ期日デ之
ヲ定メルコトハ委員諸君ガ如何程聰明ノ人デアリマシテモ出來マセヌト云フ
コトハ明瞭ニ言ヘマス、若シ之ヲ爲セバ不調ベノ調ベヲシタト謂ハザルヲ得
ヌ、依ッテ此際ニ當ッテハ本員ハ豫算期限ヲ定ムルト云フコトニハ不同意デ
ゴザイマス、

○男爵伊達宗敦君 三浦君ト同感デアリマス、林君ノ言ハル、ニ此豫算案
ハ衆議院デ修正シタ分ハ僅デアアル、夫レデアルカラ調ブルニハ難作ハナイト
云ハレマシタガ、スルト政府ノ原案ノ儘ニナッテ居ルト云ヘバ碌々見ナクッテ
モ宜イ話デアリマス、夫レデ固ヨリ貴族院デ豫算案ヲ議スルニハ政府案モ亦
衆議院ノ修正ニ付テモ十分調査ヲシナケレバナラヌ、之ヲ衆議院デ修正シタ
分丈ケヲ見レバ其他ハ原案ノ儘デアルカラ其方ハ面倒ガナイト云ハレマシタ
ケレドモ、夫レデハ政府カラ提出ニナッタ豫算案ハ修正セザレハ本院ニ於テ

ハ見ナクッテモ宜イト同ジコトデアルト思ヒマス、又委員長細川君ノ言ハレ
ルノニ時日ガ短カイニ依ッテ迎モ十分ナ調査ガ出來ナカラウト斯ウ言ハレ
テ居ルデハアリマセヌカ、十分ナ調査ガ出來ナカラウト云フコトガ分ッテ居
ルノニ日ヲ限ラウト云フハ何事デアアル、假令之ガタメニ三日ナリ四日ナリ
掛ッテモ調査ガ出來ナケレバ不成立ハ免レナイ、是レハ自然ノ結果デ不成立ニ
ナッテモ仕方ガナイコトト思ヒマス、依ッテ本員ハ飽クマデモ三浦君ヲ賛成
シマス、

○男爵千家尊福君 本員ハ缺席中唯今三浦君ノ御論ガ出マシタガ三浦君ノ
御論デハ此豫算案ヲ審査スルタメニ豫算委員ニ審査報告ノ期限ヲ定ムルコト
ハ定ムルニ及バヌト云フ御論ノ様ニ承リマシタガ、果シテ審査ノ報告ノ日限
ヲ定メナイト云フ御論デアリマスレバ豫算議定細則ノ第二條ヲ御覽ニナリマ
スレバ豫算委員ニ審査ヲ付託スル時ニハ必ズ審査ノ報告ノ期限ヲ定メネバナ
ラヌト云フコトガ規定シタル、シテ見マスレバ今日ノ場合ニ於テモ相當ノ
日限ヲ定メテ豫算委員ニ付託セネバナラヌノハ即チ豫算議定細則ノ命ズル所
デアラウト本員ハ存ジマス、三浦君ニ一應御意見ヲ御尋ネ申シタイト存ジ
マス、

○三浦安君 豫算議定ノ細則ハアリト雖モ此期日ノ切迫ニ依ッテ定メヌガ
宜イト云フニアラズシテ定メ得ナイト云フ、定メル時日ガナイト云フ見込ナ
ノデ、是レハ豫算委員ノ出來次第ニスルヨリ外ハナイ、即チ之ヲ定メルト雖
モ豫算委員長ノ細川君ハ出來次第ノ外ハ出來ナイト明言サレタデアリマセ
スカ、縱令規則ガアッテモ出來ナイトハ出來ナイ、定メ得ナイトハ定メ
得ナイ、定メルニ及バヌト云フノデハナイト御承知ヲ願ヒマス、

○村田保君 本員ハ少々御質問ヲ致シタイ、三浦君ノ御論デアリマス即
チ豫算ト申シマスルモノヲ議サンデ置クノデゴザイマス、到底其期限ニハ
出來スカラ豫算ヲ議サンデ其儘抛ッテ置クト云フ御趣意デゴザイマセウカ、
ドウモ本院ニ豫算ガ來ッテ見マスレバ我々ノ職トシテ是レハ議サナクテハナ
ラスモノト思ヒマス、即チ其期日ヲ定ムルコトハドウシテモ規則上定メナク
テハナラヌ、所ガ期日ガナイカラ有ル丈ケノ期日ヲ定メテサウシテ豫算委員
ガ議サナクテハナラヌモノデハナイト思ヒマス、アト殘リマス所ノ一杯ノ
期日ヲ以テ其間ニ我々ハ著々議事ニ掛ラネバナラヌ、併シ其間ニ出來ナイデ
議會ガ閉會スレバ仕方ガナイ、併ナガラ始カラ迎モ議スルコトガ出來ナイカ
ラト云フテ議サヌト云フコトハ出來ナイ、本員ナドハ有ル丈ケノ期日ヲ見込
ミマシテ其間ニ綿密ニ十分ニヤッテ半分デモ三分ノ一デモ議シテ居ル中ニ閉
會ニナレバ致シ方ガナイ、併シ致サヌト云フコトハ出來ナイ、三浦君ハ如何
ノ御考デ……

○三浦安君 村田君ニ御答へ致シマスガ敢テ議場ニ於テ之ヲ議スル議セヌト云フコトハ一言モ致シマセヌ、豫算委員ノ報告期日ヲ定メルト云フコトニ付テ即チ唯今問題ガ出テ居リマスノデ、豫算委員ガ之ヲ審査報告致シマシタ後ハ議場ニ於テ之ヲ議スルハ當然ナコトデ、之ヲ議場ニ於テ議サヌト云フコトハ村田君ノ聞キ損ヒデアラウト思ヒマス……

〔村田保君「委員會ノ積リデアリマス」ト述フ〕

委員會デアリマスレバ委員會ノ腦力ノアル限リ出來次第ニスルト云フコトヲ申シタノデ、委員會デ審査スルニ及バヌト云フコトハ三浦ハ決シテ申シマセヌ、

○子爵由利公正君 本員ハ林君ノ動議ヲ賛成致シマス、勿論大部ノ豫算案ノコトデアリマスカラ出來ル出來ヌト云フコトハ茲デ御請合ハ致シマセヌ、併ナガラ最早餘日ガアリマセヌカラ兎モ日數ヲ極メマシテ二日ト見マスレバモウ先キガ二日シカアリマセヌ、サウスレバ出來ル出來ヌハ兎モ角一應著手シテ精々勉強シテヤルノガ正當ト考ヘマスカラ、成否ハ先キノ都合デアリマセウガ先ツ林君ノ動議ヲ賛成致シテ速ニ議案ノ審査ニ掛ラムコトヲ望ミマス、

○子爵酒井忠彰君 私モ林子爵ノ說ニ賛成デアリマス、私ノ述べムトスルコトハ由利子爵ト略々同感デ、唯今由利子爵ガ述べラレマシタカラ私ガ其理由ヲ申シマスルノハ重複スル嫌ヒガアルカラ述べマセヌ、併シ唯今三浦君カラ致シテ到底此短日子ニ於テハ出來ヌト云フガ如キ意味ヲ以チマシテヒドク御反對デアリマスケレドモ、是レハ詰マリ考ヘマス所ガ三浦君一己ノ御考デ唯出來ヌト云フニ過ギナイ話デ、或ハ豫算委員ハ出來ルト云フ御考デアアルカモ知レナイ、是レハ決シテ三浦君ガ手ニ取ツタ様ニ二日ヤ三日デハ出來ヌト云フコトハ決シテ私ハアルマイ、隨分初期ノ國會ニ於テ大部ノモノヲ短期ノ日數ニ於テ議了シマシタ實例モアリマスガ、隨分是レカラ徹夜シテ勉強シタラ出來マスマイコトモアリマスマイ、ドウカ冀フハ豫算委員諸君ニ於テモ其邊ノ御熱心ヲ以テ御奮發ニナツテ速ニ議了ナラムコトヲ併セテ希望致シマス、

○男爵横村正直君 私モ豫算委員ノ一人デゴザイマスガ、先刻村田君ノ申サレマシタ通り兎ニ角之ヲ豫算委員ニ於テ調査スルト云フコトニ……然ラバ僅カ四日シカナイ會期デアリマスカラ此短イ日數ノ中デ豫算委員ガ之ヲ取調ベル間ヲ今明日ト極メルノハ是レハ餘儀ナイ次第デアリマシテ、唯今細川君ノ申サレタ通り出來ル丈ケヤツテ見テ出來ヌニハ仕方ナガイ、出來ヌ時ハ出來ヌト云フ報告ヲ致スヨリ外ニ仕方ゴザイマセヌ、兎ニ角彼レ此レノ論ヨリ早ク調査ニ取掛リタウゴザイマス、先ツ林子爵ノ申サレル通り明日

中ニ調査ヲ仕遂ゲルト云フコトヲ目的トシテ速ニ取掛ラムコトヲ希望致シマス、

○男爵小松行正君 本員モ林子爵ノ說ニ賛成デアリマス、彼レ此レ論ヲ致シテ居リマス中ニ時間ガ經過致シマスカラ速ニ決テ御採リナラムコトヲ……〔此時「決テ」ト述フル者アリ〕

○子爵松平信正君 本員ハ三浦君ノ說ハ至極尤ト思ヒマスカラ一言……大分林子爵ノ御說ニ賛同スル諸君ガ多イ様ニ考ヘマスカラ本員ノ見ル所丈ケヲ一言シテ置キマス、林君ハマダ此豫算修正案ヲ十分御熟讀デナイカ至ッテ修正ノ箇條ガ少イト云フコトヲ御辯明ニナツテ居リマスガ、本員ガ唯今受取りマシテ見マス所デハ餘程修正ノ所ガ款項ニ……政府提出案ニ種々加ヘテ居ル所ガアル様ニ本員ハ見マシテゴザイマス、林君ハ此浩瀚ナル所ノ議案ヲ僅カ兩日ニシテ十分ナ審査ヲ遂ゲラル、御見込デアリマスガ甚ダ私ハ疑フ、又細川君ハ審査ガ出來ナケレバ出來ナイ丈ケノ報告ヲスルト云フコトヲ言ハレマシタガ夫レハ甚ダ不深切ナル委員長ノ御考デアルト考ヘマス、委員長ハ兎モ角モ審査ノ出來得ベキ丈ケノ日數ヲ議場ニ向ッテ請求スルコトハ至當ト考ヘマス、會期ノ將ニ盡キムトスル云々ト云フコトモアリマシタガ會期ハ陛下ノ思召デ如何様ニモ延ベラレルコトガ出來マスカラ、ドウゾ豫算委員諸君ハ此十分ノ日子ヲ御請求ニナラムコトヲ希望致シマスガ故ニ唯今林君ノ二日ヲ以テ審査ヲ終ルト云フ說ニハ反對ヲ致シマス、

○男爵千家尊福君 是レハ三浦君其他カラモ段々御論モアリマスガ是レハ豫算議定細則ノ第二條ニ依ッテ林君ノ御說ノ通り明日中ニ豫算委員ハ審査ヲシテ議場ニ報告ニナルノガ當然デアアル、若シ二日ノ間ニ豫算委員會ニ於テ審査議了スルコトガ出來マセナカッタ場合ニ於テハ已ムヲ得ズ其事ヲ議場ニ報告ヲ致シマセウ、併ナガラ本回ハ陛下ノ詔勅モアラセラレタ次第デアリマスカラ成ル丈ケ 敬慮ノ徹底スル様ニ豫算委員ノ諸君ニ於テモ十分ニ御勉強ニナリマシタナラバ或ハ議場ニ満足ナル審査ノ報告ガ出來マセウカト思ヒマス、何分實際ニ當ッテ審査ヲ致シタ上デナケレバ果シテ議場ニ向ッテ満足ナル審査ノ報告ヲナシ得ルゴトガ出來ザルヤ否ヤト云フコトハ今日ヨリ明言シ難イコトデアリ、先ツ林君ノ提出ノ通り明日中ニ審査報告ヲナスト云フコトニ速ニ御決シニナラムコトヲ本員ハ希望致シマス、

○三浦安君 唯今千家君カラ 詔勅云々ノコトヲ申サレマシタガ此豫算案ニ對シテ苦情モナイ未ダ議セザル間ニ 詔勅ヲ以テ壓セラル、ト云フコトハ區畫ガ間違ッテ居リマス、是レハ 詔勅ト云フモノハ衆議院格別ノ時機ヲ以テ煥發セラレマシタモノデアリマス、唯平常ノ豫算ヲ議スル其時日ヲ定ムルナドト云フコトニ重キ 詔勅ヲ以テ出スマジキ所ニ出シテ滿場ヲ壓倒スルト

云フノハ決シテ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 然リ然リ左様ト述ヘ又「ヒヤヒヤ」ト言フ者アリ、又林君ニ確メマスガ委員長ノ説ハ時日ヲ極メテモ若シ審査シ能ハズンバ能ハザルヲ以テ報告スルト云フ説デゴザイマシタ、發言者ノ林子爵ハ果シテ其通り御納得デゴザイマスカ之ヲ確メテ置キマス、

○子爵林友幸君 如何様御論ガ騷擾ニ涉リマシタガ私ノ精神ハ二日ト極メマシタノハ二日ニヤルト云フ見込デアリマスガ已ムヲ得ヌ出来ナイ場合ニハ如何トモ仕方ガアリマセヌ、細川君ノ言フ如ク出来ナケレバ……併ナガラ私ノ考デハ明日中ニ議了致シタイト思ヒマスカラ申シタ、夫レデ行カヌニヤハア致シ方ガゴザイマセヌ、心持ハヤラウト云フ心持デモ行カヌトキハ已ムヲ得マセヌ、三浦君ノ申サレルノニハ二日ヤ三日デハ出来ヌト云フ、是レハドウモ見解ノ違ヒデ私ハ明日中ニ運バセタイト云フ心持デアリマスカラ提出致シマシタ、

〔子爵酒井忠彰君發言ノ許可ヲ求ム〕

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 酒井子爵ハ御發言デゴザイマスカ、

○子爵酒井忠彰君 本員ハ討論終結ノ動議ヲ提出致シマス、ト云フモノハ要シマスル所ガ明日中ニ報告スルト云フ説ト、之ニ反對スル所ハ短日數デハ到底出来ナイト云フ、タッタ此ニ途ノ御議論ニ過ギナイノデアリマシテ、要スルニ唯今ノ御議論ニナリマシタノハ唯枝葉論ニ涉リマスコトデ、實ハ斯ウ云フ短日子ノ時ニハ私ハ誠ニ時ト云フモノガ惜イト云フ考デアリマスカラ、ドウゾ討論終結ニナリマシテ豫算委員諸君ノ調査ニ取掛ルコトヲ希望致シマス所ヨリ討論終結ノ動議ヲ已ムヲ得ズ提出ヲ致シマス、

○男爵小松行正君 酒井子爵ノ討論終結ノ動議ニ賛成ヲ致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 酒井子爵ヨリ討論終結ノ動議ガ出マシタニ依ッテ決ヲ採リマス、討論終結ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数ト認メマス、

○子爵津輕承叙君 異議ヲ申立テマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 儘ニ過半数ト認メマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 儘ニ過半数ト認メマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 儘ニ過半数ト認メマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 然ラバ氏名點呼ヲ行ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 然ラバ氏名點呼ヲ行ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 然ラバ氏名點呼ヲ行ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 氏名點呼ノ結果ヲ御報告ニ及ビマス、出席總數百五十九、可トスル議員八十三、否トスル議員七十六、依ッテ酒井子爵ノ動議ハ可決セラレマシテゴザイマス、次ニ林子爵ノ動議ニ付キマシテ決ヲ採ラウト存ジマス、林子爵ノ動議ハ即チ明二十四日中ニ審査ヲ終ッテ報告ヲスル即チ期限ヲ定ムルト云フコトデゴザイマス、

○三浦安君 其期日ヲ定メルノハ條件附テゴザイマシテ平生ノトハ違ヒマシテ、審査ヲ爲シ得ズハ爲シ得ザルコトヲ報告スルト云フ條件ガ附イテ居リマス、夫レモ御宣告ニナル様ニ願ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 夫レハ別段宣告スル限デハナイト存ジマス、林子爵ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数ト認メマス、

○三浦安君 少數ト認メマス、氏名點呼ヲ請ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 然ラバ氏名點呼ヲ行ヒマス、

〔氏名點呼ヲ行フ〕

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 氏名點呼ノ結果ヲ御報告ニ及ビマス、出席總數百五十九、可トスル議員七十三、否トスル議員八十六、依ッテ林子爵ノ動議ハ消滅致シマシタ、

○渡正元君 本員モ豫算委員ノ一人デアリマス、而シテ此豫算案ヲ衆議院ヨリ廻付サレタルトキハ貴族院ニ於テ豫算委員ニ付託スルニ付テハ豫算議定細則ノ第二條ニ依ッテ豫算委員ニ於テ調査スルノ期日ヲ定メネハナラヌコトハ既ニ規則ノ命ズル所デアアル、依ッテ如何ナル場合ト雖モ此委員ニ付託スルニ付テハ期日ヲ定メネハナラヌト云フコトハ満場ノ遵奉セネハナラヌコトデアリマス、然ルニ本年ノ此會期ハ今ヨリ餘ス所ノ日數ハ本日ヨリ終リノ二十六日ノ日曜日ヲ入レテ漸ク四日ノ日子ノ外ハナイ、此四日間ニ於テ此豫算案ヲ委員ニ付託シテ調査セシメ而シテ本會議ニ於テ之ヲ議了セシメヤウト思ヘバコソ先刻林君ヨリ二日ト云フコトノ期限ヲ以テ付託スルト云フ動議ヲ提出サレタコトデアラウト思ヒマス、ケレドモ本員ハ此二日ト期限ヲ切ルト云フコトハ最も不同意ヲ表スル反對ノ一人デアリマス、而シテ此林君ノ動議ハ唯今ハ表決ニ依ッテ少數ヲ消滅ニナリマシタ、然ラバ此場合ニ於テハ更ニ此議定細則ノ第二條ヲ履行セネハナラヌ機會ニ立至リマシタ、依ッテ本員ハ意見ヲ提出致シタイト考ヘマスガ、本會期ノ餘ス所既ニ本日ヲ入レテ四日ホカナイ、今日此豫算案ヲ豫算委員ニ付託シテ而シテ此期限ヲ極メニヤナラヌ、斯ウ云フ二ツノ困難ガアル、然レドモ此豫算細則ノ第二條ハ兎モ角モ履行セチバナラス、先ヅ以テ之ヲ極メニヤナラヌト云フ必要ガ迫ッテ居ル、依ッテ此

豫算委員ニ付託シテ期限ヲ定ムルト云フコトハ此會期ノ餘ス所ノ日子ヲ見込ムノ外ニ目的ハ無イ、依ッテ今日之ヲ付託スルニ付テハ來ル二十六日日曜中ト云フコトニ定メルヨリ外ニ致シ方ハ無イノ困難ニ差迫ッタ、然レドモ本員モ豫算委員ノ一人トシテ此二十六日中迄掛タナラバ此浩濶ナル豫算案ト雖モ精密精細ニ調査ガ出來ルト云フコトハ思ヒモ寄ラヌ、然レドモ既ニ豫算委員ノ職デアッテ見レバ此豫算案ハ調査セヌナラヌ職掌ガアル、並ニ豫算議定細則ニ依レバ此豫算委員ニ付託スルノ期限ヲ定メスケレバナラヌ條件ガアル、此條件ヲ履ンデ而シテ此豫算案ノ調査ニ從事スルト云フコトニハ此會期ノ餘ス所ノ日子ヲ以テ之ニ充ツルヨリ外ニ方法ハ無イノデアル、此四日間ニ於テ十分ノ調査ガ出來ヌト云フコトハ本員モ今ヨリ認メテ居ル、去ナガラ如何セム此四日ノ外ニ最早日子ハ無イノデアル、依ッテ今日ヨリ非常ニ勉勵シテ晝夜兼行シテ行ッテモ是レハムヅカシイ、然レドモ已ムヲ得ズ四日間ニ仕上ゲルト云フコトノ約束ヲ容レルヨリ外ニハ議定細則ヲ遵行スル方法ハ無イ、而シテ豫算委員ガ若シ幸ニ二十六日中ニ於テ此豫算調査ノ報告ヲ議場ニ提出スル場合ニ至ッテ而シテ其際ニ議會ノ日子ハ既ニ盡キルト云フコトニナレバ是レハ已ムヲ得ヌ結果デアアル、是レハ豫算委員ノ罪デナシニ日子ノ許サヌノデアアル、日子ノナイ故ニ遂ニ豫算不成立ニ終ルト云フコトハ已ムヲ得ヌ結果デアアルマス、去ナガラ斯ノ如ク豫算委員ガ晝夜兼行非常ニ勉勵シテ之ヲ調査スルト云フコトニナッテ漸ク議會ノ盡キムトスル日ニ於テ之ヲ報告シテ而シテ議場ノ本議ニ掛ケルト云フコトヲ希望シテ居ルト云フコトデアッタナラバ此際ニ於テ政府ハ手ヲ束ネテ傍觀シテハ居ラヌデアラウ、此豫算ノ不成立ハ政府モ議院モ共ニ好マナイ望マナイ所ノモノデアルト云フコトハ論ヲ竣チマセヌ、斯ノ如ク豫算委員ガ晝夜兼行非常ノ勉勵ヲ以テ調査シ上ゲタト云フコトデアアルナラバ其事情ヲ以テ政府ハ臨時ノ手段ヲ取ルベキコトデアラウト本員ハ信ジテ疑ハヌ、又斯ノ如ク豫算委員ガ日子ノ切迫ニ關ラズ非常ノ勉勵ヲ以テ報告シタト云フコトノ事情ヲ以テ議會延期若干時間ノ時日ヲ延會スルト云フコトヲ奏上シタナラバ必ズ相當ノ御裁決ノアルコトデアラウト本員ハ謹ンデ恐察致シマス、若シ幸ニ本員ノ希望スルガ如キ結果ヲ得レバ不足ナガラモ此議會ノ日子ノアラム限ヲ豫算委員ニ讓ッテ成ルベク丈ケ十分ノ調査ヲ求メタイト云フコトハ滿場諸君ノ希望スル所デアラウト本員ハ考ヘル、又議會ニ於テ左モナケレバナラヌコトデアルト考ヘル、夫レヲ先刻林君ノ提出ノ如ク二日間ニモ足ラナイ、明日中ト斯ウ云フコトデアアルナラバ逆モ出來ナイコトデアアルニ依ッテ是レハ旨印ヲ押シテ通スノ外ハ無イト云フ結果デ……又豫算委員長ハ此議定細則ノ規則ガアルニ依ッテ如何様ノ場合ニ於テモ期日ハ定メスケレバナラヌ、依ッテ餘儀ナク二日間明日中ヲ以テ調査ヲ致

シテ見ヤウ、若シ調査ガ出來ナカッタナラバ出來ナイト云フ報告ヲスルノ已ムヲ得ザルニ終ルデアラウト云フコトヲ申サレタガ是レハ成程餘儀ナイコトトモ考ヘマス、去ナガラ此僅ノ一日餘ノ時間ヲ以テヤッテ見ヤウト云フコトハ其言辭ハ穩ナリト雖モ其内心ハ恐ラク是レハ警印ノ外ハ無イト斯ウ推定セザルヲ得ナイ、本員豫算委員ノ一人トシテ自ラサウ鑑定致シマス、夫レデ明日中ニト云フコトハ逆モ出來ナイコトハ滿場諸君ノ認メル所デアッテ即チ先刻少數ニ終ッタ結果デアアル、此上ハ餘儀ナク本員ハ四日ノ日子デ委員ニ託シテ而シテ非常ノ勉勵ヲ以テ調査セラレムコトヲ望ム、若シ又此四日間ニ於テ幸ニ委員ガ調査報告スルニ至ッテ議會ノ日子ハ延期セラレズ報告ハシタケレドモ本會議ニ上ボスノ時間ガ無イト云フコトデアレバ已ムヲ得ヌ結果デアアルニ依ッテ、日子ノ許サヌニ依ッテ此豫算ハ不成立ニナルト云フコトハ悲シムベキ結果ニ立至ルコトノ外ハモウ他ニ手段ハナイト本員ハ鑑定致シマス、此段ヲ更ニ動議トシテ提出致シマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 最早十二時ヲ過ギマシタニ依ッテ一應休憩ヲ致シマス、

午後零時九分休憩

午後一時五十五分開議

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君)

午前引續キノ會議ヲ開キマス、

○子爵谷干城君 本員ハ緊急動議ヲ提出致シタイ、一體此豫算ノ議事ニ付キマシテハ先刻以來色々諸君ノ御論モゴザイマシテ又本員モ篤ト勘考致シマシテゴザイマスガ兎モ角モ議定細則ト云フモノハ即チ本院ニ於キマシテ本院議員諸君ノ認メテ以テ我々ノ遵奉スベキモノト定メタモノデゴザイマス、然ラバ誠ニ此短日數デ甚ダ遺憾デアアリマスルケレドモ時日ヲ期スルト云フコトハ此我々ノ定メタル所ノ規則ニ對シテ已ミヲ得ザルコトト勘考ヲ致シマス、然ラバ此豫算委員諸君ノ調べラレマス所ノ期限ヲ來ル二十五日ノ午後一時ヲ期シテ御報告ニナラル、様ニ致シタイト希望ヲ致シマス、併シ前ニ或ル諸君ノ述べラレマシタ如ク誠ニ短日月ノコトデアリマスカラ豫算案ノ調査ヲスルコトハドウシテモ出來ナイト云フコトナラバ是レハ致方ガナイガ、我々議員トシテハ力ノ限りノ之ヲ調査スルト云フコトハ當然ノ義務ト考ヘマスルカラ、夫レ故ニ二十五日ノ午後ヲ期シテ夫レマデニ十分ニ致シテ貰ヒタイト云フ斯ノ如キ動議ヲ提出致シマス、

○渡正元君 谷君ニ御尋ヲ致シマス、午前ニ於テ林君カラ提出致シマシタ所ノ此期限ハ明日中即チ明二十四日中ニ審査報告スルト云フコトノ期限ハ……此問題ハ多數ノ認メヌ所トナッテ消滅致シマシタガ、唯今谷子爵ノ提出

ノ動議ハ明日中ト云フコト否決シマシタ所ノ動議ニ半日ヲ加フレバ此豫算
調査ガ出來ルト云フ御見込デアリマス、此段ヲ一應御尋ね致シマス、
○子爵谷干城君 今モ申シマシタ通り、本員ハ篤ト勘考致シマシタ、勘考
致シマシタ所ガ期限ヲ定メテ委員ニ託スルト云フコトハ我々ガ議定シタル所
ノ標準デアリマス、標準デアリマスレバドウモ無制限デ之ヲ付託スルト云フ
コトハ出來ナイコト考ヘマス、夫レ故ニ夜ヲ込メテヤリマスレバ或ハ出來
ナイコトハアルマイト考ヘマス、夫レ故ニ二十五日ノ午後一時迄ニト云フコ
トヲ提出致シタルデアリマス、夫レデ本員ト申セドモ今條件ヲ附ケマシタ、
條件ヲ附ケマシテモ或ハドウモ十分ノ報告ハ出來ナイカモ知レヌ、併ナガラ
兎モ角モ如何セム我々ガ議定シタル所ノ規則デアリマスルカラ仕方ハアルマ
イト思ヒマスカラ再ビ勘考ヲ致シテ提出シタルデアリマス、

○外山正一君 本員ハ谷子爵ノ動議ニ全ク賛成ノモノデアリマス、夫レデ
本員ガ午前ニ於テ林子爵ノ説ニ賛成シタルモノ矢張り之ト同ジ考ヲ以テ賛成シ
マシタ、谷子爵ノ唯今御述ベニナツタ所デ以テ此事柄ノ明白ニナツタコトハ是
レハ諸君ニ於テモ御認メニナラレタコト思ヒマス、全ク是レハ其規則ノア
ルニ依ッテ此規則ヲ蹂躪セヌガタメニ期日ヲ定ムルト云フコトデアリマス、
時ノ長短ナドニ關係スルコトデハナイ、出來ル出來スト云フコトハ此日ヲ切
ルカ切ラスカト云フコトハ別ナノデ、出來ル出來スト云フコトデハ無クテ
調査ガ出來ル出來スト云フコトデアアル、日子ヲ定メルト云フコトハ我々ニ於
テ出來ルコトデアアル、併シ其日子ニ於テ調査ガ出來ル出來スト云フコトハ是
レハ別問題デアアル、是レハ唯今谷子爵ノ仰ッシャル通り我々ガ出來ル丈ケニ
其日子デアルノデ、後トハコチヲ力ノ及バヌ所ノ結果ト云フヨリ外ニ仕方
ハ無イ、夫レハ假令十五日デアル二十日デアルト云フテモ出來ヌ時ハ出來
ヌ、此出來スト云フコトハ素ヨリ當リ前ノコトデアアル、別ニ條件附ナドト云フ
コトハ玆ニ云フ場合デナイト思ヒマスカラ谷子爵ノ唯今ノ動議ニ徹頭徹尾賛
成デアリマス、

○松岡康毅君 本員モ緊急動議ヲ一ツ提出致シマス、此豫算委員ニ付託ス
ルコトニ就キマシテ午前ニ於テ會議ガアリマシテ明日中ト云フコトノ日限ヲ
附ケルコトハ否ナリト云フコトハ多數ヲ以テ既ニ決定ニナリマシタ、又唯今
谷子爵カラノ動議モ出マシテゴザリマスルガ是レモ延べル所ハ六時間、唯今
議決シタル所ニ延べルコト漸ク六時間、是レモ畢竟此論ノ起ツタノモ六時間
位違フコトマデ動議トシテ出サナケレバナラスト云フノハ何故カト申セバ豫
算議定細則ノ第二條ガアルガタメニ起ルコトデゴザリマス、然ルニ此議定細
則ト申シマスルモノハ勿論事務ノ運び方ノ手續ヲ附ケタマデノコトデゴザリ
マシテ本院デ議定シタルノデ、夫レヲ拵ヘル所ノ旨趣其時分ノ意思ヲ測ッテ見

マシテモ矢張り普通ノ場合ノタメニ定メタモノデアラウト思ヒマス、譬ヘバ
豫算案ガ本院ニ廻ハリマスルノガ段々遅クナツテ今日玆ニ議場ニ現レルコト
ガモウ三日モ遅クナツテ來ル場合モ無イトモ云ハレマセヌ、此様ナル切迫ノ
時デモ豫算委員ニ付託スルニハ必ズ期日ヲ定メナケレバナラスト云フコトハ
恐ラクハ細則ヲ議定スル時分ニ其意思ハ含ンデハ居ラナカラウト思フ……有
ラレヤウ答ハ無カラウト思ヒマス、是レハ畢竟日限ノアル時分ニ徒ラニ長ク
ナツテハナラスト云フ制裁ヲ附ケタモノニ止マルダラウト思ヒマス、夫レ故
ニ尋常普通ノ場合ニ日限ノアル時ハ此豫算委員ニ付託スルニ相當ノ日限ヲ切
ルノハ至極ノ道理ヲ持ッテ居ル規則ト思ヒマス、是レハ動カスコトハ出來ナ
イ筈デアアル、然ルニ本年度ノ如キモノハ全ク此細則ヲ拵ヘル時分ニ思ヒモ寄
ラス程ノ非常ナ場合ト考ヘマス、日曜マデモ打込デヤツタ所ガ僅カ四日、
四日ト謂ッテモ彼レ是レ午後モ過ギテ居ル様ナ實ニ緊急ノ時デアアル、依ッテ
斯様ニ差迫ッタ所ハ先ヅ此議定細則ノ意想外ノモノデアラウト考ヘマスカラ
此ニ動議ヲ出シマスルノハ「本會期ニ於ケル豫算ヲ豫算委員ニ付託スルニ付
テハ豫算案議定細則第二條ニ依ラサルモノトス」ト云フ決議ヲ一ツ致シタイ
ノデアリマス、當年度ノ豫算ヲ豫算委員ニ付託スルニ付テハ豫算案議定細則
第二條ニ依ラザルモノトスルト云フ動議デゴザリマス、デスウ致シマスレバ
此第二條ノ規定ト申スモノハ素ヨリ普通ノ場合ハ何時マデモ立ッテ參リマス
ケレドモ當年ニ限ッテ斯様ニ短日月ノ時デアアルカラ別段期限ヲ定メズシテ之
ヲ豫算委員ニ付託スル、豫算委員ニ於キマシテ果シテ調ベテ見テ出來マシタ
ナラバ夫レハ明日中ニモ今晩中ニモ出スニ於テハ差間ハアリマセヌ、又先刻
渡君ガ言ハレル様ニ晝夜兼行デヤツテ見テモ出來ナイ時分ハ出來ナイ報告ヲ
スルデゴザリマセウガ、何レ豫算ノ成立ヲ取急ガナケレバナラスト云フコト
ハ豫算委員ノ人モ皆十分其邊ハ御了解ニナツテ居ル場合ニ六時間ハ五時間ノコトヲ爭
フテ期限ヲ定メテ與ヘナケレバナラスト云フコトハ少シ最初ニ定メタ議定細
則ニ拘泥シ過ギタ譯デアラウト考ヘマス、此非常ナ場合ハ別段ノ取除ケヲ
以テ本會期ニ於ケル豫算ヲ豫算委員ニ付託スルニ付テハ豫算議定細則第二條
ノ規定ニ依ラザルモノトスルト云フ動議ヲ提出致シマスル、滿場ノ諸君御贊
成アラムコトヲ冀望シマス、

○小畑美稻君 本員モ谷子爵ノ二十五日午後一時ト云フ期限ノ動議ニ賛成
ヲ致シマス、起立ノ序デニ松岡君ノ此議定細則ノ出來タノハ尋常ノ時デアラ
ウト云フコトデアリマスガ、是レハ第一期議會ノ豫算ノ會期ノ迫ッタ時分ニ此
議定細則ハ出來タノデ、夫レハ明治二十四年二月二十七日ニ出來タノデア
ル、之ヲ御覽ニナレバ分リマス、二十四年ノ節ニモ豫算會ハ僅ノ日數ニ迫ッ

テ……此豫算議定細則ハ出來マシタモノデアリマス、

○男爵伊達宗敦君 松岡君ノ緊急動議ニ賛成シマス、

○男爵西五辻文仲君 松岡君ニ賛成、

○箕作麟祥君 本員ハ松岡君ノ動議ニハ賛成致シマセヌ、矢張り谷子爵ノ

動議ニ賛成致シマス、一體午前カラ段々御論ノアリマシタ通りドウモ此四日

ノ日數ノ中ニアレ丈ケノ豫算ト云フモノヲ議スルコトハ到底是レハドウシテ

モ十分ニ審査スルコトハ出來ヌト考ヘマス、夫レデ松岡君ノ説ハ此會期丈ケ

豫算議定細則ノ第二條ヲ適用シナイト云フコトノ様デアリマスガ是レハ小畑

君ヨリモ申サレル通り即チ此議定細則ハ我々ノ遵奉スベキモノデアル、自ラ

法ヲ立テ自ラ毀ハス様ナコトハセンデモ宜シイ、夫レモ此會期ニ限ッテ二條ヲ

適用センデ大層都合ガ宜イト云フ様ナコトナラバ宜シイガ、四日ノ日限ハド

ウシテモ四日ノ日限デアノ様ナ豫算案ヲ審査スルコトハ出來ヌ、是レハドウ

考ヘテモ日數ガ僅カ四日外ナイカラシテ此會期ヲ延長シテ以テ審議ヲ盡スヨ

リ外ニ執ルベキ途ハナイト思ヒマス、夫レデアリマスカラシテ松岡君ノ様ナ

コトヲ致シテモ何ノ役ニモ立タヌ、即チ我々ガ遵奉スベキ議定細則ノ第二條

ニ依ッテ期限ヲ定メルガ當然デアラウト思ヒマスカラ本員ノ如キハ午前ニ林

子爵ニ賛成シマシタガ改メテ谷子爵ノ説ニ賛成致シマス、而シテ本員ノ希望

スル所ハ即チ會期延長ノコトデアリマスガ、此事ハ内閣ニ於カレマシテモ十

分御承知ノコトト存ジマス、必ズ内閣ハ陛下ニ奏請セラレテ會期延長ノ

コトヲ勅令デ出ル様ニ取計ラハレルデアラウト本員ハ信ジテ居リマス、併ナ

ガラモウ僅カ兩三日ノ間ニモ一向其沙汰ガナイ様ナラバ或ハ建議ヲ致ス様ナ

手段ヲ執ラナケレバナラスト思ヒマス、今日賢明ナル内閣ハソナ決シテ無

理ナル注文ヲスルコトハアルマイト思ヒマス、唯今ノ松岡君ノ様ナコトヲ致

シマシテモ誠ニ何ノ役ニモ立タヌコトト思ヒマスカラ即チ規則ノ通り日限ヲ

定メルト云フ谷子爵ノ動議ニ賛成致シマス、

○子爵林友幸君 本員ハ谷子爵ニ賛成ヲ喜ンデ致シマス、先キニ本員ハ四

日ノ日限ノ中ヲ取リマシテ二日ト云フ説ヲ出シマシタガ實ニ日限ヲ定メルト

云フコトハ規則ニアルコトデゴザリマスカラ今更喋々スルマデモアリマセ

ヌ、何トカシナケレバ今日歩ミ合ヒガ出來マセヌカラ據ナク四日ノ日限ヲ步

ミ合ッテ二十五日ニ延ベルト云フ谷君ノ説ニ喜ンデ賛成致シテ豫算委員ノ分

ヲ盡サウト思ヒマス、

○子爵平松時厚君 本員ハ松岡君ノ説ヲ賛成致シマス、如何トナレバ先刻

カラ反對論モアリマスガ昨日ヲ定メルト云フコト丈ケガ精神デアッテ其實ト

云フモノハ出來ルカ出來ナイカト云フコトノ方ノ論ガ一向アリマセヌ、即チ

日ヲ期シテ見マシテモ出來ヌトキニハ出來ヌ、又日ヲ期サズトモ出來ルトキ

ハ出來ル、實際ガサウ云フ譯ノモノデアラウト思ヒマス、即チ此豫算細則ノ成

程如何ニモ二條ニ制限ヲ附ケルト云フコトハ唯今松岡君カラ御辯ジニナリマ

シタ所ガ小畑君カラ是レハ即チ二月二十七日ニ決定シタモノデアアル、故ニソ

コラハ皆含ンデ居ルト云ハレマシタガ決シテサウ云フコトハ本員ナドハ考ハ

アリマセヌ、二十七日ノ決定デモ一體制限ハ當リ前ニ附ケテアルガ宜シイ、

其儘ズラズアル様ナコトガアッテハナラヌト云フ精神デアッテ、事火急ニナッ

タラスウ制限ヲ附ケナケレバナラスト云フテ議決シタノデアリマセヌ、又

唯今箕作君カラドウデモ出來ヌコトデアルト云フコトハ明言サレテ居ル様ナ

御話デアリマス、如何トナラバ斯ノ如ク會期ガ切迫ニナッテ居リマスカラ賢明

ナル内閣諸公モ定メシ奏請ヲシテカラニ延會ヲスルデアラウト云フ様ナコト

デアアル、サウシテ見マスレバ其精神タルヤ此制限ヲシテモ出來ナイト云フコ

トハ最早意中ニ含ンデ居ルコトデアラウト本員ハ考ヘマス、シテ見マスレバ

唯今松岡君カラ述べラレマシタ通り制限シテモ何ノ効モナシ、又成ルベク勉

強シテヤリマスレバ二十五日ト云フテ待タナクモ無制限ノ方ガ今晚中徹夜

ヲシテヤルカモ知レマセヌ、シテ見レバ其方ガ却ッテ早ク運ビガ附クカト考

ヘマスカラ本員ハ即チ松岡君ニ賛成ヲ表スルタメニ一言致シマス、

○男爵伊達宗敦君 チョット谷君ニ御質問ヲ致シタウゴザリマスガ、谷君

ハ之ヲ二十五日一杯ニ報告セヨト云フ緊急動議ヲ提出ニナリマシタガ、所ガ

午前ニ此議決ハ多數ヲ以テ無期限ヲ以テ豫算委員ニ付託スルト云フコトヲ

議決シタノデアリマス、サウシマスルト今谷君ノ御精神デハ午前ノ決議ヲ無

効ニスルト云フ御考デアリマスガ、ソコノ所ヲ伺ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 伊達男爵ニ申シマスガ夫レハ決シテ無期限ト

云フコトニ議決シタノデアリマセヌ、

(子爵谷干城君) マダソコ迄ハ決シタ積リデゴザリマセヌト述フ

○男爵伊達宗敦君 併ナガラ期限ヲ定メズニ付託スルト云フコトニ本員ハ

承ッテ居リマス、

○三浦安君 午前ニ決シマシタノハ林君ノ動議ニハ賛成セヌト云フコトニ

決シマシタノデアリマス、ケレドモ唯今ニ至リマシテ又緊急動議ガ出マスレ

バ夫レニ付テ討論ヲセネバナリマセヌ、折角谷君カラ動議ヲ御提出デハゴザ

リマシタケレドモ惜ムベシ僅ニ半日違ヒト云フ位ノモノデアアルノデアリマ

ス、即チ午前ニ否決シマシタノト同ジコトノ様ナ議決デアリマス、夫レデ色

ニ議定細則ノ第二條ニ付テ論ガアリマシタガ是レハ別段論ヲ待チマセヌデモ

チヤント極ッテ居ルコトデ、此後僅ニ四日外ナイノデアリマスカラ期限ノ定

メヤウガナイ、期限ハ定マリ切ッテ居ルコトデ、ドンナニシテモ期限ガ四日

ヨリ上ハ延ベルコトハ出來マセヌ、若シカ延期ガアレバ格別、延期ガナケレバ

極リ切ッテ居ル、併ナガラ豫算委員ノ精神トシテ是レハ此期限内ニ議場ニ提出スベキ程ニ調査ガナシ遂テラレタナラバ此期限内ニ出スノガ當然デアリマス、又爲シ得ズンバ爲シ得ヌデ是レモ致シ方ガアリマセヌ、唯此二條ニ拘ッテ定ムベカラザル期限ヲ無理ニ定メムトスルハ杓子定規デゴザリマス、依ッテ松岡君ノ如ク此一項ハ此時ニ當ッテハ始終ノ改正ニアラズシテ當一期ハ即チ極リ切ッテ居ル日數デアリカラ別ニ日子ヲ定メズシテ委員ニ付託スルト云フコトハ是レハ當然ナコトデアリマス、夫レヲ僅ニ五時間トカ六時間ノ違ヒヲ以テ是非ニ之ヲ定メヤウト云フコトハ是レコソ實ニ無理ナコト思ヒマス、決シテ之ヲ無期限ニシテ託シタト云フテ豫算委員ガ握リ込メヤウト云フノ注文ヲスルノデハ決シテアリマセヌ、握潰シニスル積リデハアリマス、マイカラ此會期ノ間ニ合フ様ニサレル様ニスルガ當然ノコトデアリマス、無理ニ僅ナコトヲ競フテ期限ヲ定メヤウト云フ様ナ杓子定規ヲ以テ期限ヲ定メルニハ及ビマセヌ、即チ豫算委員ニ付託スルバ豫算委員ハ夜ヲ日ニ繼イデヤリマセウカラ此會期ノ間ニ合フ様ニ提出スルト云フコトハ定ニ定マリ切ッタ期限ト云フテ宜シイノデアリマス、此様ナコトヲ強テ時間ヲ極メテ無理ヲシヤウトスレバ甚ダ差岡ヲ生ジマシテ却ッテ期限ヲ定メタガタメニ不取調ベニ終ルト云フコトガ起リマス、期限ガナケレバ出來次第ニヤリマスカラ出來ル丈ケノコトハ出來、出來ズンバ已ムヲ得マセヌ、四日ト云フ期限ガ定ッタ以上ハ爰ニ於テ別ニ期限ヲ定メズシテ豫算委員ニ付託スルト云フコトハ目ノ子ニ見エ切ッタ當然ノ條理ト思ヒマス、此二條ニ依ラズシテヤルト云フ松岡君ノ說ニ賛成ヲ致シマス、

○渡正元君 松岡君ノ緊急動議ニ付テ是レニ賛成モアリマスガ、此松岡君ノ緊急動議ノ趣意ハ豫算議定細則ノ第二條ニ依ラズシテ無期限ニ付託シヤウト云フ趣意デアリマスガ、此豫算議定細則ノ第二條ハ期限ヲ極メテ而シテ委員ニ付託スルト云フコトハ明ナコトデアリマス、然ルニ之ニ拘泥セズシテ本年ハ期日ガ迫ッテ居ルニ依ッテ之ヲ議定セズシテ無期限ニシヤウト云フ様ニ云ハレマシタガ、既ニ此貴族院ニ於テ自ラ規則ヲ設ケテ規則ヲ履行シ遵奉スルタメニ設ケテアル規則ヲ勝手ニ之ヲ蹂躪シテ而シテ無規則ニスルト云フコトハ甚ダ穩ナラスコトデアリマス、ノミナラズ松岡君ノ動議デハ日子ガナイニ依ッテト云ハレマスルガ凡ソ豫算ヲ貴族院ニ於テ議定スルニハイッデモ日子ノ迫ッタ時ニ爲ス筈デアル、何トナレバ衆議院ニ於テ數日間討論議決シタ後ニ貴族院へ來ルノデアルニ依ッテ何時デモ會期ノ終ニ來ルト云フコトハ分リ切ッテ居ル、其間ニ日子ノ多少ガ僅ニ違フト云フ丈ケノコトデアリマス、若シ松岡君提出者ノ云ハレル如ク當年ハ日子ガ迫ッテ居ルニ依ッテ此規則ニ據ラナイデ行カウト云フタナラバ若シ來年モ斯ノ如ク三日カ五日位デア

レバ又議定細則ニ依ラズシテ行ク慣例ガ出來テ來テ年々斯ノ如クシテ來タナラバ議定細則ハ何ノタメニ設ケタカ、何ノ必要ガアルカ、一向規則ノ旨趣ヲ失ッテ仕舞フ、是レハ以テノ外ノ動議ト考ヘマス、又是レニ賛成セラル、所ノ三浦君ハ唯今此規則ニ據ルト云フコトハ強テ此議定細則ハ杓子定規デアルト云フコトヲ申サレマシタガ是レハ驚入ッタ議論デアルト考ヘマス、凡ソ物ニハ標準定則ノナイモノヲ以テ杓子定規ト云ヒマスガ自ラ定メタ所ノ議定細則ニ依ッテ之ヲ履行シテ遵奉スルト云フコトガ杓子定規デアルト云フコトハ甚ダ驚入ッタ論ト思ヒマス、自ラ杓子定規ノ議論ヲ述ベラレタト本員ハ考ヘマス、ドコ迄モ此議定細則二條ハ遵奉シナケレバナラヌト云フコトガ滿場ノ職掌義務デアリマス、勝手ニ之ヲ取消シテ往クコトハ出來ナイ、故ニ此際日子ガ迫ッテ或ハ今晚或ハ明日中ト云ヒ或ハ明後日ノ午前マデト云フコトガアル、是レハ畢竟此規則ヲ遵奉シナケレバナラヌ義務ガアルニ依ッテ已ムヲ得ズ斯ノ如キ動議ガ出ルノデアリマス、規則ヲ無視シテ蹂躪スルト云フコトハ甚ダ議場ノ探ラザル所デアラウト考ヘマス、定メシ滿場諸君モ御同感デ以テノ外ノ動議デアルト考ヘマス、依ッテ一言……

○公爵近衛篤磨君 本員モ松岡君ノ說ニ賛成デアリマス、渡君ガ先刻來頻ニ自ラ法律ヲ作ッテ自ラ蹂躪シテ居ルト云ハレマシタガ、然ラバ本員ハ一ノ證據ヲ舉ゲテ申シマス、第一期ノ議會ニ於テ此豫算案議定細則ヲ蹂躪サレタコトガアリマス、私ハ其例ヲ舉ゲマス、議定細則第三條ノ第二項ニ「歳出入ノ審査ハ各項ニ付之ヲ議決シ次ニ其款ノ總額ニ付議決ヲナスヘシ」トゴザリマス、然ルニ其當時ドウデアリマシタカ、今日ノ如キ決議案ノ如キモノハ提出セズシテ安ニ款項ノ區別ナク直ニ款ニ付テ採決ヲサレタコトガアリマス、即チ議定細則ヲ蹂躪シタ一ツノ例デアラウト思ヒマス、況ヤ正當ノ手續ヲ以テ此動議ヲ出シテアル以上ハ之ヲ議決スルニ於テ決シテ細則ヲ蹂躪スルナドト云フ様ナコトデハアルマイト思ヒマス、依ッテ本員ハ松岡君ニ賛成ヲ致シマス、

○村上桂策君 渡君ハ蹂躪蹂躪ト云フコトヲ云ハレマシタガ少シク疑ヲ起シマシタカラ御尋ヲ致シタウゴザリマス、若シ此會期ガ二十六日デ以テ終リマシテ此二十五日若クハ二十六日ニ衆議院ヨリ豫算案ガ廻ッテ來マシタ時ニハ如何ナサル御考デアリマス、此二條ハサウ云フ場合ニハドウナサル御考デスカ、一應之ヲ伺ヒマス、

○渡正元君 御答へ致シマス、唯今ノ御尋ハ若シ此先キ衆議院ヨリ豫算ガ廻ッテ來タ時ニ餘ス所ノ日數ガ僅々二日カ三日デアッタ時ニハドウスルカト云フコトデゴザリマスガ是レハ未來ヲ想像スル御質問デアルニ依ッテ本員ハ答辯スル理由モナシ答辯スルノ必要ハナイト考ヘマスカラ沈黙ノ自由ヲ守リ

マス、

○渡邊驥君 寔ニモウ日子ノ切迫シテ居ル今日デアリマスカラ討論ハ是レニ留メテ問題ノ決議ヲ御採リニナルコトヲ望ミマス、

○三浦安君 先刻渡君ヨリ拘子定規ト本員ガ申シマシタコトニ付テ御辯解デアリマシタガ抑、議定細則ト云フモノハ憲法ヤ議院法トハ違ヒマシテ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 如何デアリマセウ、最早此事ハ既ニ御發言ニナツタ様デアリマスガ……

○三浦安君 此事ニ付テハ……

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 本問題ニ對シテノ御發言ハ既ニ盡キテ居ルデハアリマセヌカ、

○三浦安君 ケレドモ午前ハ二度モ三度モ發言ヲ議長ハ御許シニナツテ居リマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 決シテソシナコトハゴザイマセヌ、

○三浦安君 現ニ午前ニハ本員モ二度致シテ居リマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 夫レハ御發言デハアリマセヌ、質問ニ御答辯ナサツタノデ……

○三浦安君 併ナガラ強テ御止メデゴザイマスレバ止メマスガ……是レハ決シテ議院法ヤ憲法トハ違ヒマシテ議場ノ多數デアレバ議決ヲスル以上ハ構ハヌノデアリマス、

○瀧口吉良君 本員ハ谷子爵ノ動議ニ賛成ヲ表シマス、唯今渡邊君カラ討論終結ノ動議ガ出テ居リマスニ依ッテ私ハ之ニ賛成ヲ表シマス、此事ニ付キマシテ討論審議スルノ必要ハナイト存ジマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 渡邊君ノ討論終結ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数ト認メマス、次ニ谷子爵ノ動議ノ決ヲ採リマス、即チ二十五日ノ午後一時迄ニ審査報告ヲスルト云フ動議デアリマス、谷子爵ノ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者

〔多數多數〕少數少數〔異議ノ申立ヲ致シマス〕ト呼フ者多シ

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) マダ宣告ハ致シマセヌ……過半数デゴザリマス、次ニ本日ノ議事日程、商法及商法施行條例中改正並施行法律案、政府提出衆議院回付、會議ヲ開キマス、是レハ過日モ一應申述ベテ置キマシタガ尙ホ一應念ノタメニ申述ベマス、衆議院ヨリ再ビ回付シテ參リマシタノデゴザリマスニ依ッテ此衆議院ノ修正ニ同意スルヤ否ヤノ問題ニナリマスノデ

ゴザイマスノデ、此段ヲ兼ネテ御承知ヲ請ヒマス、特別委員長報告、村田君、

〔村田保君演壇ニ登ル〕

○村田保君 特別委員會ノ結果ヲ御報告ニ及ビマス、去スル十八日衆議院ニ於キマシテ此商法及商法施行條例ノ會議ガゴザリマシテ本員ハ終始傍聴ヲ仕ツテ居リマシテ、衆議院ノ特別委員長カラ議場ニ向ッテ報告モ承リマシタ、旁、本員カラシテ委員會ノ決議ヲ御報告致シマスノガ便利ナラムト云フ所カラ致シマシテ即チ委員長ニ代リマシテ本員カラ其結果ヲ御報道ニ及ビマスデゴザイマス、昨日委員會ニ於キマシテ段々審議ヲ遂ゲマシタ、然ルニ中ニハ衆議院ノ修正ヲ致シマシタ所ニ餘リ威服ヲ致シマセヌ所モゴザイマスルガ抑シナベテ見マスルノニ此修正タル精神ニ立入ツタル所ハ至ッテ少ナウゴザイマス、多クハ皮肉上ノ修正ト申シテモ宜シイト存ジマス、斯ノ如キ些々タルコトニ協議會ヲ更ニ開キマス程ノ價值モゴザリマセヌカラ即チ小事ハ爭ハスコトニ致シマシテ委員會ハ全會一致ヲ以チマシテ衆議院ノ修正ヲ全ク同意ヲ致シマシタ、是レヨリ衆議院デ修正ヲ致シマシタル所ノ理由ニ御説明ニ及ビ且ツ委員會ニ於キマシテ夫レニ同意致シマシタル所ノ理由ヲ述ベヤウト存ジマス、ドウゾ此衆議院カラ廻ッテ居リマスルヒラリトシタモノト相成ルベクハ此本院ノ特別委員長カラ報告ニナリマシタルモノトヲドウゾ御比ベテ願ヒタウ存ジマス、衆議院カラ參リマシタル所ノ第一葉三行目即チ第二章中第二十七條ノ上へ第八條第十條乃至ノ八字ヲ加ヘマシタ、是レハ商法施行條例ノ第九條ヲ削リマシタル所ノ結果デゴザイマス、其數字ヲ加ヘマシタル所ノ理由ハ別冊第七十四條ノ所ニ至リマシテ詳ニ述ベヤウト存ジマス、夫レカラ爰ニ少々誤字ガゴザイマス、夫レハ四行目第四十七條ノ「七」ヲ「八」ト改メナクチャナラス、其誤字ガゴザイマスルガ是レハ書記官ガ全ク脱シマシタコトデゴザイマス、第四十七條ヲ第四十八條ト改メマシタノハ又商法施行條例第四十七條ヲ削リマシタル所ノ結果デゴザイマス、是レハ商法ノ千三條ノ破産者ノ勾留ヲ廢シマシタル所カラ生ジマシタ譯デゴザイマス、夫レヨリ別冊ニ移リマス、一頁六行目ノ次へ同第七十四條中「七人以下」ノ四字ヲ削リマシタト云フコトハ合名會社ハ二人以上七人以下ノ社員デ組立テルコトニナツテ居リマス、其「七人以下」ト云フコトヲ削リマシタノデ、此衆議院ノ趣意ト申シマスルモノハ敢テ人員ニ制限ヲ設クルノ必要ハ無イト云フコトデゴザイマス、一體合名會社ト云フモノハ無限責任デゴザンスカラシテ斯ナ制限ヲ設ケンデモ大勢ノ人カラ成立タヌモノダト云フ性質カラ之ヲ削ルト云フコトニナリマシタ、是レハ委員會ニ於キマシテモ隨分商業

會議所アタリカラ此説ガ出テ居リマス、法典編纂委員ナドモ之ヲ削ルナゾト云フコトハ一タビハゴザイマシタカラ此度特別委員會デハ最モ賛成致シマスル、一頁九行目ノ次へ同第七十七條中「連署シ」ヲ「連署ス」ト改メ「各自一通ヲ所持ス」ノ八字ヲ削ル、是レハ會社契約ハ會社一同連署シマシテ裁判所ニ登記ヲ受ケルモノデアリマスカラ各自所持スル必要ハ無イト云フコトデアリマス、是レハ法律定メガナイカラトモ會社ノ社員ト云フモノハ自分ノ權利義務ニ關スルコトデゴザイマスカラ爰ニゴザイマセスト云ツテモ欲シイ者ハ所持シテ居ルダラウト思ヒマス、是レ等モ委員會ハ賛成ヲ致シマシタ、二頁九行目改ムノ「ム」ヲ削リ「メ」若クハ之ヲ表スルニ任セ」ノ十一字ヲ削ル、第百十三條「社員ニ非スシテ商號ニ其氏ヲ表スルコトヲ承諾シ又ハ會社」云々ト斯ウナリマス、是レモ極聊ナコトデゴザイマスカラ賛成ヲ致シマスル、三頁三行目ノ次へ同第百三十六條中第二項ヲ削除ス、此事ハ合名會社ノ社員ノ制限ヲ削リマシタ結果デゴザイマスカラ是レモ無論削ラナクチャナラヌ、夫レカラ……

〔木下廣次君〕「チヨット村田君ニ御尋ネ致シタウゴザイマスガ、委員デ御修正ニナツタ箇所ガゴザイマスナレバ其御修正ニナツタ箇所丈ケヲ拜聴シタイモノデゴザイマスガ一々衆議院ノ修正ヲ持出シマシテ御説明ニナリマシテハ餘程暇取リハシナイカト思ヒマス」ト述フ如何デゴザイマセウカ、諸君ガ夫レデ宜シイト云フコトデゴザイマスレバ誠ニ御報告モ簡易ナ譯デゴザイマシテ幸デゴザイマスガ委員會デハ一字一句モ修正ハ致シマセヌ、全ク衆議院ノ修正ニ賛成デゴザイマシテ、夫レデゴザイマスレバ夫レ丈ケヲ御報告ニ及ビマシテ諸君ノ御異存ガナクレバ誠ニ幸ト思ヒマス、……

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

夫レナラドウゾ皆サン夫レデ御賛成ヲ偏ニ仰ギマス、誠ニ有リ難ウゴザイマス、

○子爵林友幸君

本員ハ豫算取調ヲ致シマスルカラ是レカラ……

○議長〔侯爵蜂須賀茂韶君〕

暫ク御待チテ願ヒマス、勿論長ク掛ルナラバ御退キニナツテ宜シイガ唯今御退席ニナツテハ少シ定足數ニ足リマセヌカラ差支ヘマスカラ……

○侯爵西園寺公望君

本員モ豫算委員デアリマスカラ林君ニ御許シニナルトキ願ヒマス、

○村田保君

本員モ豫算委員デゴザイマスカラドウゾ……

○木下廣次君

私モ同様デゴザイマス、

○議長〔侯爵蜂須賀茂韶君〕

別ニ御異議ガゴザリマセテバ此衆議院ノ修正

案ニ同意ナルヤ否ヤノ決ヲ採ラウト存ジマスノデ、別段御異議ガナイト存ジマスニ依ツテ表決ニ付シマス、即チ衆議院ヨリ再送付ニナリマシタル衆議院ノ修正案、之ニ同意スル諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長〔侯爵蜂須賀茂韶君〕

過半數デゴザイマス、依ツテ衆議院ノ修正ニ同意スルト云フコトニ相成リマシタ、次ニ取引所稅法案第一讀會ヲ開キマス、是レハ條數モゴザイマスニ依ツテ通牒文ノミヲ朗讀致サセマス、

〔本内書記官朗讀〕

一取引所稅法案

右政府提出案本日本院ニ於テ修正議決セリ依テ議院法第五十四條ニ依リ及送付候也

明治二十六年二月二十一日

衆議院議長 星 亨

貴族院議長 侯爵蜂須賀茂韶殿

〔左案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ此ニ載録ス〕

取引所稅法

第一條 取引所ハ定期賣買ニ付左ノ割合ニ從ヒ税金ヲ納ムヘシ

一 商品、有價證券 賣買各約定代金高 萬分ノ六箇

一 國債及地方債證券同 萬分ノ三箇

第二條 定期内ニ於ケル轉賣人ノ賣高及買戻人ノ買高ニ係ル税金ハ之ヲ免除ス

第三條 賣買ヲ解約スルコトアルモ其税金ハ之ヲ免除セヌ

第四條 取引所ハ每一箇月分賣買取引ヲ爲シタル各約定代金高ヲ翌月五日迄ニ管廳ニ届出ツヘシ

取引所稅額ハ前項ノ届出ニヨリ地方長官之ヲ定ム

第五條 取引所稅金ハ每一箇月分ヲ翌月二十日マテニ納ムヘシ

第六條 當該官吏ハ地方長官ノ命令ニ依リ隨時取引所並ニ會員仲買人ニ就

キ其賣買取引ニ關スル帳簿書類ヲ檢査スルコトアルヘシ

第七條 第四條ノ届出ヲ詐リ脫稅ヲ圖リ又ハ脫稅シタルトキハ取引所理事

長ヲ百圓以上千圓以下ノ罰金ニ處シ仍ホ取引所ヨリ其脫稅ニ係ル金額ヲ徵收スヘシ

第八條 第四條ノ届出ヲ怠リタルトキハ理事長ヲ壹圓以上壹圓九十九錢以下ノ科料ニ處ス

第九條 本法ヲ犯シタル者ニハ刑法ノ減輕再犯加重數罪俱發ノ例ヲ用ヒス

附則

第十條 本法ハ取引所法實施ノ日ヨリ施行ス

○松岡康毅君 是レハ何デゴザイマスカ、此税法案ト申シマスノハ現行ノ取引所ノ税法デゴザイマスカ、又ハ今度……此度本院ニ廻ッテ居ル所ノ取引所法ハ是レハマダ本會ノ議モ終ラヌモノデゴザイマスガ此税法丈ケヲ先キニ議シマシテ宜シイデゴザイマスカ、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 何カ此案ニ對シテ御發言ニナルコトガアリマスカ、

○松岡康毅君 此取引所法案ト申シマスルモノハ現行ノ取引所條例ノ税デハナク、即チ唯今委員ニ付託セラレテアル所ノ取引所法案ニ對スル税法カト思ヒマス、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 夫レハ本席ニ御尋子ニナル事柄デナイト思ヒマス、別ニ御發言モゴザイマセバ議事日程第三ニ移リマス、本案ノ審査ヲ付託スベキ特別委員ノ選舉ヲ行ヒマス、

○男爵中川興長君 本案特別委員ノ選舉ハ議長ニ委託スルト云フ動議ヲ提出致シマス、

○男爵小松行正君 中川君ニ賛成致シマス、

○松本鼎君 此委員ハ先キノ取引所ノ委員ニ託シタイト云フ動議ヲ提出致シマス、

○田中芳男君 松本君ノ說ニ賛成ヲ致シマス、

○小原重哉君 松本君ニ賛成デゴザイマス、

○子爵岡部長職君 松本君ニ賛成、

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 決ヲ採リマス、中川男爵ノ議長ニ委託スルト云フ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 少數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 少數ト認メマス、次ニ松本君ノ取引所法案特別委員ト同一委員ニ付託スルト云フ說ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス、

起立者 多數

○議長(侯爵蜂須賀茂韶君) 過半数デゴザイマス、是レヨリ議事日程第四ニ移リマス筈デゴザイマスガ、豫算委員ノ御方ガ御退キニナルト定足數ガ足ラス様ニナルノデゴザイマス、依ッテ本日ハ是レニテ本會議ハ終リマシテ豫算委員ノ御方ハ豫算委員會ヲ速ニ御始メニナル様ニ致シタイト思ヒマス、明日ノ議事日程ヲ御報告ニ及ビマス、第一、鐵道敷設法中改正法律案、政府提出衆議院送付、第一讀會、第二、右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉、第三、取引所法案、政府提出衆議院送付、第一讀會ノ續、特別委員長報告、

第四、版權法案、衆議院提出、第一讀會ノ續、特別委員長報告、第五、出版條例改正案、衆議院提出、第一讀會ノ續、特別委員長報告、本日ハ散會、午後二時四十七分散會